

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和 7 ・ 8 年度 五ヶ瀬川水系維持管理及び施設監理検討業務
業 務 概 要	計画準備 1式、河川の状況把握 1式、出水期前点検（堤防・施設）説明資料作成 1式、出水期前点検（堤防・施設）結果の再評価 1式、点検結果における対策工法と優先順位の検討 1式、定点調査 1式、補修方法の検討 1式、技術的助言等 1式、報告書作成 1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 延岡河川国道事務所長 島川 浩一 宮崎県延岡市大貫町 1 － 2 8 8 9
契 約 年 月 日	令和 7 年 7 月 3 1 日
契 約 業 者 名	（株）共同技術コンサルタント
契 約 業 者 の 住 所	宮崎県宮崎市花ヶ島町大原 2 3 6 1 － 1
契 約 金 額	1 2 , 4 6 3 , 0 0 0 円（税込み）
予 定 価 格	1 2 , 4 6 3 , 0 0 0 円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	延岡河川国道事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 （自）	令和 7 年 8 月 1 日
履 行 期 間 （至）	令和 8 年 7 月 3 1 日
備 考	入札情報サービス（P P I） （ https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx ） にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和7・8年度 五ヶ瀬川水系維持管理及び施設監理検討業務
2. 履行場所 延岡河川国道事務所管内
3. 契約の相手方 住 所：宮崎市花ヶ島町大原2361番地1
会社名：株式会社 共同技術コンサルタント
電 話：0985-29-0240
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は五ヶ瀬川水系河川巡視及び堤防点検支援業務の点検時の留意点等に関して確認及び指導・助言を行い、点検実施後の評価内容の確認・再評価、点検結果を踏まえた対策工法と優先順位の検討等を行う業務である。

2) 業務の内容

・計画準備	1式
・河川の状態把握	1式
・出水期前点検（堤防・施設）説明資料作成	1式
・出水期前点検（堤防・施設）結果の再評価	1式
・点検結果における対策工法と優先順位の検討	1式
・定点調査	1式
・補修方法の検討	1式
・技術的助言等	1式
・報告書作成	1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を19者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「実施手順」における実施フローの工夫が記載されていること、「その他」有益な代替案、重要事項の指摘が記載されていること、及び評価テーマの「河川巡視、点検者への説明資料作成における留意点」に対する技術提案について、与条件との整合性が高く、着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理され、説得力があり、提案を裏付ける内容が十分に示されており、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

延岡河川国道事務所 河川管理課長